

2024年3月22日

## 湘南国際村めぐりの森 育樹作業記録

(株) 研 進 出 縄 貴 史

掲題育樹作業については、冬季（1～2月）は休みとし、本日（3/22）より再開しました。主な作業内容を下記します。

### 記

1. 日時：2024年3月22日（金）10：00～12：00（湘南の風えいむは、10:30開始）
2. 場所：湘南国際村めぐりの森植樹地 C地区（横須賀市道沿い） & C-特区
3. 参加者：湘南の風mai!えるしい4名、えいむ3名、横須賀ヘーメット5名、研進1名、合計13名
4. 納品した苗木：11種類120本（進和学園60本、湘南の風えいむ60本）  
＜タブノキ、アラカシ、シラカシ、ウラジロカシ、ヤマモモ、ヤブニッケイ、モチノキ、ネズミモチ、シャリンバイ、トベラ、ガマズミ＞
5. 作業：①補植120本（C地区「モッチの樹P」植樹地及びC-特区に植樹）  
②除草（未だ雑草は繁茂していないが、C-特区の東側を中心に除草）  
③枯草によるマルチング（C地区「モッチの樹P」植樹地）



参加者集合写真

左：湘南の風 mai!えるしい・横須賀ヘーメット  
右：30分遅れて到着 湘南の風えいむ

### 【補植120本&除草】



まずはポット苗に  
たっぷり「水やり」



昨春（2023年5月）の  
植樹地 C-特区にける補植



昨年の夏は異常な猛暑で、脱落した苗木も例年より多かった。密植度が落ちた箇所に補植を行う。



左：C-特区における除草と補植



C地区「モッチの樹P」植樹地における補植

### 【マルチング】



C地区「モッチの樹P」植樹地の一番西側は、逗子泥岩が地表に迫り、客土も行っていない大変厳しい土壌環境にある。苗木の生長も遅く育樹作業には最も手を掛けている。この日は、枯草を集めて苗木の周囲にマルチングとして敷き詰める作業を実施した。



上：C地区「モッチの樹P」植樹地一番西側  
右：マルチングに使用する枯草



枯草が風に飛ばされないよう枯れ枝を置いて押さえる。

以上